

国

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 学習指導要領
- 資質・能力の3つの柱
 - 「知識及び技能」
 - 「思考力・判断力・表現力等」
 - 「学びに向かう力・人間性等」
- 主体的・対話的で深い学び
- 令和の日本型学校教育の構築
- 教育 DX
- カリキュラム・マネジメント

しなやかに生きる力を身に付けた生徒の育成
～自分らしく・あなたらしく～

めざす学校像



… 思いやりのある学校
… 美しさに満ちた学校
… 力を伸ばす学校

唐津市

- 第2次唐津市総合計画基本構想
- 生きる力に満ちた人を育む
- 地域の将来を担う人材の育成
 - (1)知・徳・体の調和のとれた生きる力の育成
 - (2)時代の要請に応える教育の推進
 - (3)安全で快適な教育環境の整備・充実
- 生涯学習の推進と文化財の保護
 - (4)生きがいのある生涯学習環境の整備・充実
 - (5)受け継がれてきた伝統的・歴史的文化的の継承
- 人権教育、人権啓発の推進
 - (6)人権尊重の精神を育成する学校・社会教育の推進

めざす生徒像

自分と
まわりの人を
大切にできる
生徒

美しい
ものに感動
できる
生徒

学ぶことを
楽しむ
生徒

未知に
挑む
生徒

夢を
語る
生徒

めざす教師像

- 自己の能力を常にアップデートする教師
- 自分の個性や得意分野を組織の中で発揮する教師
- 補い合い、助け合いの精神で温かい職場をつくる教師

誰もが いつでも どこでも 誰とでも 自分らしく
学ぶことができる 子ども主体の学び

ほめよう、さがっ子。
ほめるからはじめる。はじまる。

佐賀県
教育大綱
Vol.3 より

自分で考え伸びようとする姿勢を
応援
「高い志と佐賀に誇りを持った骨太でたく
ましい子どもを育てる」

一人の人格を持った者として
子どもと向き合う
「豊かな感受性や人を思う優しさを持った
子どもを育てる」

子どもの自己判断・責任を尊重
「佐賀の未来を担う、多様な個性を持った人
材を育てる」

プロジェクト1
人権・同和教育

- ◇Well-being の視点をもった教育活動の推進
- ◇教職員の学びの場の充実
- ◇新しい教材の開発と年間指導計画の見直し
- ◇相知町人権・同和教育研究会における部落史学習の提案

プロジェクト2
特別支援教育

- ◇特別支援教育の理解と教育活動における共通実践
- ◇支援会議の充実
- ◇特別支援学級運営の共通理解と協働
- ◇自立活動の充実・改善のサイクルづくり

プロジェクト3
生徒指導

- ◇開発的生徒指導の推進
- ◇問題行動への丁寧・迅速な対応
- ◇教育相談への組織的アプローチ
- ◇不登校生徒の保護者・他機関との連携
- ◇SNSトラブル防止の啓発

プロジェクト4
働き方改革/人材育成

- ◇子育てや介護中でも働くことができる環境整備
- ◇タイムマネジメントと整理整頓、DX化による業務力向上
- ◇研修の受講等による専門分野のアップデート
- ◇キャリアプランを見据えたOJTの充実

校内研究
テーマ

4つの感を大切にした児童生徒主体の教育活動の工夫
～ウェルビーイングの視点を持った生徒の育成～

4つの感＝期待感・存在感・効力感・充実感 ＊唐津市教育委員会